

あす 未来の長生を考える

おだか陽一後援会だより

発行者
おだか陽一後援会
発行責任者：小高信一
長生村岩沼619
TEL・FAX (32) 3949

令和4年 会報
2号

村長報告

さらに充実した 村民生活に向けて



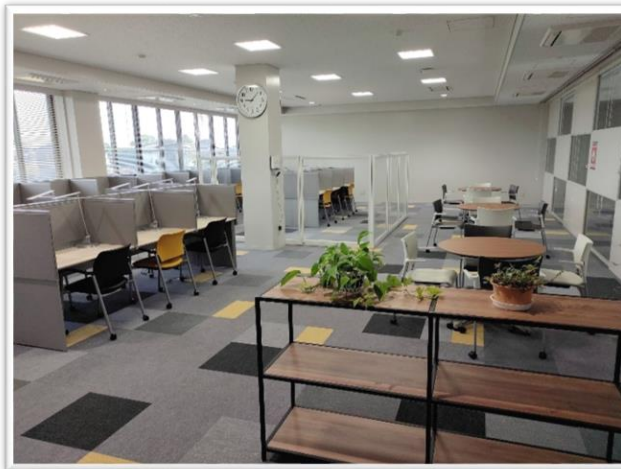
村長 小高 陽一

令和四年度が始まり、二ヶ月が過ぎようとしています。もう慣れた感のある新型コロナウイルス対策ですが、私の周りでも感染情報が入ってきています。

村民の皆様くれぐれも油断しないようお願いいたします。昨年六月にオープンした交流センターは、コロナ禍の影響でイベントの開催もできず、村民全体への認知が低いようです。(八積駅周辺環境整備事業に係るアン



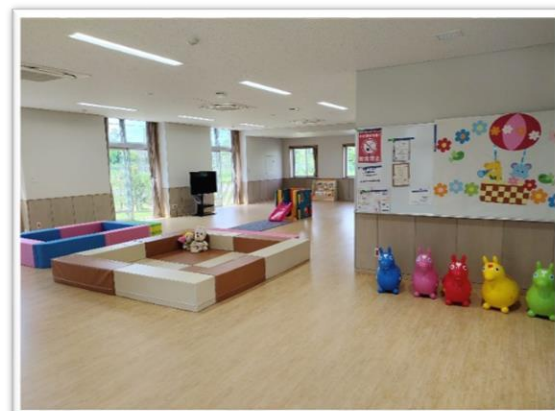
展示コーナー・ふれあいルーム



学習室

ケート調査より)

好評で、開館日には毎日毎晩何人もが利用しています。中央公民館時代にふくらんだ長生村生涯学習の芽が、さらに花を咲かせるように、活発な活動を応援してまいります。その中央公民館の解体が終了し、広く素晴らしい駐車場が完成しました。まだ文化会館ホールの収容人数



子育てルーム

に制限がありますが、長年の駐車場不足は解消されたと思われまます。

次に、交通安全確保のため進めていた、八積駅南口駅前広場のラウンドアバウト(環状交差点)が完成しました。朝、晩、雨天時、駅前には車が混み合い、ヒヤリ・ハットした人はたくさんいたと思われまます。交差点内はゆっくり走り、安全になり、安全になったと考えています。

しかし、旧来の駅前はどこでも止められる「ずっと待っていられる」状況だったので、「狭くなった」「駅前で乗り降りできない」「待機場が少ない」などのご意見をいただきました。通行の仕方は慣れも必要かと思ひますが、駐車場や乗降場所については今後改善してまいります。



文化会館駐車場が広くなりました



八積駅ラウンドアバウト交差点が完成しました



防音室(カラオケルーム)